



諸橋近代美術館 福島県

ダリのコレクションは世界屈指 奇想を味わう磐梯山麓の美術館

日本各地の特色ある美術館を訪ねる新シリーズ。第1回は磐梯朝日国立公園内にあり、シュルレアリスムの巨匠、ダリのコレクションで知られる諸橋近代美術館をご紹介します。



カフェスペースの窓からは裏磐梯の景色が楽しめる。



(展示作品) 浜田浜雄『タイム・キーパー』
1938年 油彩・キャンバス 米沢市上杉博物館蔵



柔らかい時計がモチーフの『時間のプロフィール』や『宇宙象』など、美術館建設のきっかけとなったダリの彫刻作品が並ぶ約100mの広々とした回廊。

特別展
『Shock of Dalí
ショック・オブ・ダリ
～サルバドール・ダリと日本の前衛～
第1部「サルバドール・ダリの世界」、第2部「ダリは日本にどう知られたか?」、第3部「日本の前衛」で構成され、見どころ満載です。2021年6月27日(日)まで開催。

上空には優しい女神の姿をしたガラ。妻であり母であり、また「芸術界という戦場」で戦う同士でもあったガラへの思いを読み取ることが出来ます。創立者の故諸橋廷蔵氏がオークションで落札した際、会場から喝采を浴びた思い出ある作品です。ダリは絵画にとどまらず、幅広い表現活動を行いました。中でも自らのインスピレーションを立体にした彫刻作品は、見る者の想像力を刺激します。創立者の諸橋氏は青年期よりダリに強い憧れと興味を抱いていましたが、1991(平成3)年に東京で開催された大規模なダリ展の終了後、そこで展示されたダリの彫刻作品



左/歴史画の大作『テトゥアンの大会戦』では騎馬隊の先頭左にダリ、右にガラの姿が。上空で戦いを見守る女神にもガラが描かれている。上/ダリがデザインした『リップソファ』は座ることのできる(展示しない期間もあり)。



37点を譲り受ける機会に恵まれました。そのとき氏の脳裏に浮かんだのが、ヨーロッパの邸宅等にある広々とした回廊でした。そこにダリの彫刻を並べ、あらゆる方向からダリの作品をじっくり鑑賞してもらいたい。そんな構想をもとに、土地を探し、自ら設計にも加わって建設したのが現在の美術館です。国立公園内ということが高さに制限があり、横に長い馬小屋のような建物が構想されました。窓からは馬ではなく、彫刻が見えるというイメージで作られたといえます。館内の玄昌石を用いた気品ある意匠、外光が降り注ぐ開放的な空間も大きな魅力の一つです。

**ダリ以外にも巨匠の名品揃い
一日を美の世界で心豊かに**

当館はダリの諸作品はもちろん、ルノワール、マティス、ピカソの名作を収蔵。また英国出身の女性現代美術家、P.J.クルックの作品群も独特の魅力を放っています。

6月下旬まで開催される特別展では、ダリの魅力的な諸作品と共に、彼の作品から受けた「衝撃」を制作に生かした日本の前衛作家の作品も楽しめます。

館内には窓から磐梯山を眺められるカフェや、ユニークなオリジナルグッズが充実したショップも。約5万㎡の敷地では散策も楽しめる、一日をゆつたり心豊かに過ごせる美術館といえるでしょう。

一つの画面に複数のイメージ
ダリの作品を読み解く喜び

五色沼の近く、磐梯朝日国立公園内に中世の馬小屋を思わせる優美な建物が佇んでいます。ここはスペインが生んだ稀代の芸術家サルバドール・ダリの作品において、世界有数のコレクションを誇る諸橋近代美術館です。

シュルレアリスム(超現実主義)の代表的作家であるダリ。表現方法の一つとして、ある形から複数のイメージが浮かぶ「ダブル・イメージ」を発明したことも知られます。そうした作品にさまざまな姿で登場するのが、妻のガラ。内気な性格だったダリをヨーロッパの社交界へ連れ出し、優れたプロデュース能力でシュルレアリスムの旗手として売り出したのは彼女でした。

同館のコレクションでも最大の見どころとされる『テトゥアンの大会戦』でも、19世紀のスペイン騎兵隊としてダリと並走するガラの勇壮な姿が描かれています。さらに

諸橋近代美術館

住所 福島県耶麻郡北塩原村
大字松原字剣ヶ峰1093-23
電話 TEL.0241-37-1088 不定休
料金 一般1,300円、
高校・大学生500円
(中学生以下無料)
開館 9:30~17:00
(最終入館は閉館30分前まで)
交通 JR猪苗代駅より磐梯東都バスにて「諸橋近代美術館前」下車。車の場合、猪苗代磐梯高原ICより約20分
HP <https://dali.jp/>

お楽しみ周辺SPOT 初夏の磐梯山と五色沼の美しさを堪能

福島県のシンボルである磐梯山。その高さゆえに「天に通じる岩の梯子」という意味を持ち、かつては「いわはしやま」とも呼ばれました。会津盆地の側からは「会津富士」とも称えられる整った三角の頂が見えますが、北側の裏磐梯からは1888(明治21)年の大爆発で起きた山体崩壊の跡も荒々しい、勇壮な姿を眺めることができます。

山体崩壊で起きた岩なだれが川をせき止め、裏磐梯には数百もの湖沼が生まれました。毘沙門沼、弁天沼、り沼など、沼によってさまざまな色彩を見せる「五色沼」は、2016(平成28)年にはミシュラン・グリーンガイド一つ星にも認定された神秘的な景観です。片道約3.8kmの探勝路を歩き、総天然色の水辺の景色を楽しんでみませんか?
◎ 裏磐梯観光協会 TEL.0241-32-2349

磐梯山 五色沼(弁天沼)